

前年度の全問題に加え、
600問の精選問題で試験に備える

准看護師 試験問題集

2014
年版

付一 模範解答 [別冊]

編集 医学書院看護出版部

2014年の准看護師資格試験の受験者を対象とした問題集。2013年に全国都道府県で実施された2012年度准看護師試験の全問題1200問を地域別に収録するとともに、2009年－2011年度試験問題から精選した600問を科目別に収録しています。各科目専門の先生による模範解答(別冊付録)付きです。

- B5 頁584 2013年
定価3,570円(本体3,400円+税5%)
[ISBN978-4-260-01745-9]
消費税変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。



目次

合格への

A to Z

- 1 受験の心得と試験基準
- 2 都道府県別准看護師試験係一覧
- 3 2012年度地域別出題分類一覧
- 4 イラストで覚える人体の仕組みと働き
- 5 問題によくみられる略語
- 6 覚えておきたい身体の数字
- 7 看護史略年表(人とできごと)

科目別

出題傾向・受験対策 試験によく出る重要事項 精選過去問題 チェックアップ

人体の仕組みと働き・食生活と栄養・薬物と看護・
疾病の成り立ち・感染と予防・看護と倫理・
患者の心理・保健医療福祉の仕組み・看護と法律・
基礎看護・成人看護・老年看護・母子看護・精神看護

〈地域別〉2012年度試験問題

模範解答(別冊)



医学書院

循環器

20 ▶ 冠動脈バイパス術を受ける患者の看護で適切なものはどれか。
冠動脈バイパス術を受ける患者の看護
(1) 術前に排便練習と咳療法を説明する。
(2) チアノーゼが出現したら心電図モニターを装着する。
(3) 術後の苦痛は我慢するように勧める。
(4) 心不全の症状がある場合は仰臥位にする。

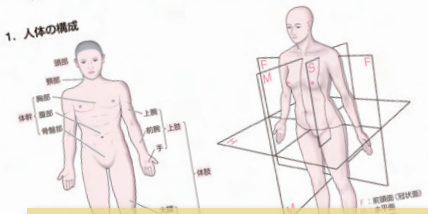
21 ▶ 心臓カテテル検査時の看護について、適切なものはどれか。
心臓カテテル検査時の看護
(1) 検査中は不安や恐怖心が増大するため、患者には声をかけない。
(2) 検査中は安静時間を確保部位によって異なるので、安静部位を把握する。
(3) 検査時の水分は、控えるよう指導する。

前年度の全問題(1,200問)に加え、600問の精選問題で試験に備える!

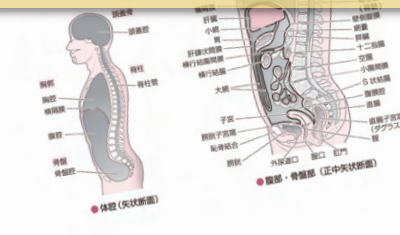
23 ▶ 右心不全の症状として、誤っているものはどれか。
右心不全の症状
(1) 起座呼吸
(2) 頸静脈の拡張
(3) 肝腫大
(4) 腹水

24 ▶ 心電図について、誤っているものはどれか。
心電図
(1) 心電図の基本は、安静仰臥位により記録されたものである。
(2) 心疾患があっても、安静時には心電図は正常である場合も多い。
(3) 負荷心電図は、心臓に人為的に負荷をかけて心電図を記録する検査である。
(4) 1回の心拍動に伴い記録される心電図は、P波、QRS波の2種である。

4……イラストで覚える人体の仕組みと働き



イラストで覚える人体の仕組みと働きで苦手克服!



試験によく出る重要事項

試験によく出る重要事項
● 試験の範囲と設問
(1) 看護士としての生活に焦点を当て、QOLの維持・向上を目指すことを大きな目的とする。
(2) 看護活動の種類には、日常生活への支援、療養の補助、相談、教育的援助、環境の調整などがある。
(3) 医療技術開発チームの一員として、他の医療者との連携をはかり、職務の調整を行う。
● 看護方式
(1) フロアマネージング: 十分な教育を受けた1人の看護士がその責任と役割のもとに、患者のケアを行う。
(2) フロアマネージング: 看護士・看護師・看護士長がチームをつくり、チームで行う。
● 看護士
(1) チームワーク: 近代看護の基礎を確立し、医療における看護の役割を明確にした。要請「看護士法」(1959年4月)で、自治体が高めることが図られて自然した。1980年にはナースインテグレーション学校法が成立した。
(2) ナースインテグレーション: 医療上の業務の遂行を確保したうえで看護職独自の機能を明らかにし、看護ケアの重要性を認めた。人間の基本的ニーズを14項目に分類し、それらに基

試験によく出る重要事項 出題範囲を総点検!

● 看護士
(1) チームワーク: 近代看護の基礎を確立し、医療における看護の役割を明確にした。要請「看護士法」(1959年4月)で、自治体が高めることが図られて自然した。1980年にはナースインテグレーション学校法が成立した。
(2) ナースインテグレーション: 医療上の業務の遂行を確保したうえで看護職独自の機能を明らかにし、看護ケアの重要性を認めた。人間の基本的ニーズを14項目に分類し、それらに基

チェックアップ

● 成人看護理論
□ エリクソンによれば青年期の精神的・社会的特徴は、アイデンティティの確立の時期である。
□ 中年期に発病する糖尿病は、肥満、糖尿が主である。
□ 壮年期の特徴として、身体予備能力の減退が認められる。
□ 「日本21」は、計画的に国民健康づくり運動として開始された。
□ 慢性疾患は、自覚症状がない期間を経て発病し、発症すると完全に治癒することはむずかしい。
□ 生活習慣病は発症前の長い無症状期間がある。
□ 自然気候は、長年での生活の慣性により、自然の季節に、体感温度が有用である。
□ 脚が足の扁平上段がある、腰痛と同様に脚が反り関節に障害をきたすことがある。

過去問題を解いたあとはチェックアップで確認!

● 呼吸器
□ 呼吸器の程度を評価するのに、ヒューラー-ローブの分類が用いられる。
□ 肺動脈圧測定は、右心房から全身に占める比率を測定する。
□ 肺動脈ガス分析では、pHや重炭酸水素(PaCO₂)、二酸化炭素分圧(PaCO₂)が測定される。
□ 人工呼吸器装置中は、気管チューブの位置を確認しないように注意する。
□ 呼吸器装置中は会話ができない。
□ 呼吸器を長くすることが有害である。
□ 口呼吸は、口を閉じてゆっくり息を吐き、呼吸時間を長くする呼吸法である。
□ 吸入酸素濃度や吸入流量は呼吸の程度に依存的である。